



4 月から洞爺湖温泉観光協会の職員に採用され、中国語、日本語、英語の語学力を生かした観光客への案内業務のみならず、観光パンフレットの製作など洞爺湖温泉の訴求力のアップに力を奮っています。



洞爺湖温泉観光協会 初めての中国人職員

り けい びん
李慧敏さん (24歳・温4区)

内モンゴル出身で、湖南省の湘潭大学で日本語と広告学を学び、さらにそれを究めようと昨年7月に来日。大阪の日本語学校に通い、大学院進学を目指していました。

進路で悩んでいる時、大学の先輩（札幌市在住）から「学生でいるより、社会に出た方がもっと違った勉強ができる」と勧められ、観光協会への就職を決めました。

「街が静かで、景色もよく、みんな親切にしてくれます」と自分の決断が間違っていないかったことを実感しています。

学んだ広告学をいかし、「フェイスブックやツイッターなどで中国国内での情報発信をもっと強めたい。多くの観光客を呼び寄せるための方法をぜひ勉強したい」と流ちょうな日本語で話します。



長いも洗淨選別機お披露目会

3 月25日、伊達市大滝区にあるJAとうや湖長いも洗淨選別施設で、JA関係者や関係市町及び関係機関などから約30人が出席し、平成24年度国の強い農業づくり事業の補助を受け整備した「長いも洗淨選別機」の完成を祝うお披露目会が開催されました。

「とうや湖長いも」は、JAとうや湖管内でも洞爺湖町が出

JAとうや湖 長いもの洗淨選別に 新システムを導入



新しく整備した長いも洗淨選別機

荷の大部分を占めている野菜で、「粘りが強く色白で、アクがない」と消費者からも高い評価を得ています。

本システムの導入により、1日最大8トン、年間1、800トンの処理が可能となり、JAとして長いもの受入出荷体制が整い、高収益安定作物としてさらなる生産の拡大が期待されます。

広 告